i3DESIGN

分断の間に立つ。その先で見えたもの

2026.10.07 @Spectrum Tokyo

藤岡 浩史

FONTPLUS



株式会社アイスリーデザイン

リードデザイナー

藤岡　浩史

ENFJ。　神奈川県出身、目黒区在住

制作会社 → 事業会社 → フリーランス

AIを活用したデザインワークフローの提案・整備

サービス課題・プロダクト課題に対するディスカバリー支援

FONT PLUS

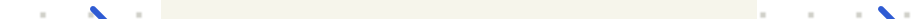
自分のデザイン領域の広がり

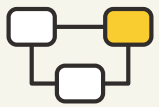


Visual

表現

ビジュアル・演出





Product

設計

OOUI・ユーザーフロー・
デザインシステム



Discovery

発見

観察・インタビュー・
仮説検証

「どう見せるか」から、つくる前を整えることへ。

FONT PLUS

良い体験をつくろうとすると、

課題は画面の中だけでは収まらない。

FONT PLUS

そして多くの課題は物事の間にあった。

FONT PLUS

「間」で情報・責任・意図が途切れやすい



途切れた「間」を、どうつなぐか。

FONT PLUS

気づけば、「間」に入ることが増えていた。

そこで活きたのは、デザインで培ってきた力。

FONT PLUS

デザインで培った力とは?

1	観察する	状況を、まわりとの関係の中で見る
2	構造化する	共通項を見つけ、関係やまとまりをつくる
3	可視化する	構造を形にし、議論の場をつくる
4	仮説をつくる	事実と解釈を分け、理由を見立てる
5	試す	現場に戻し、反応を確かめる

複雑な課題にも、こうした一連のプロセスが活きている。

FONT PLUS

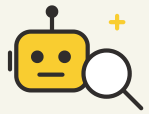


AIとのコミュニケーションでも、

やっていることは意外と似ている。

FONT PLUS

人とAIの「間」を、どうつなぐか。



観察する

AIの反応やズレを見る



関わり方を模索する

AIが動きやすい条件を調整する



仕組み化する

再現できる状態にする

人が求めることと、AIができること。その関係を整えていく。

FONT PLUS

つなぐことには、価値がある。

デザインで培ってきた力を、求められる場所へ。

FONT PLUS

そして、つながりという「線」は

確かな「点」があってこそ成り立つ。

FONTPLUS

Thank you for listening!

ぜひ交流会でお話ししましょう！

2026.10.07 @ Spectrum Tokyo

FONTPLUS